

大分市週休 2 日工事实施要領 (営繕工事編)

1 趣旨

建設業界では、若手技術者の離職や入職者の減少など、将来の担い手確保が大きな課題となっており、建設現場における労働環境の改善が求められている。

そのため、大分市では労働環境改善に向けた意識向上を図るとともに、多様な働き方を推進するため「週休 2 日工事」を実施するものである。

2 週休 2 日の定義

(1) 現場閉所型週休 2 日制 (月単位)

対象期間内の全ての月において、現場閉所日数の割合 (以下、「現場閉所率」という。) が、28.5% (8 日/28 日) 以上となる現場閉所を行ったと認められる状態。

現場閉所日には現場での作業 (現場事務所での作業を含む) は行わないことをいう。

(2) 現場閉所型完全週休 2 日制

対象期間内の全ての土日において、現場閉所を行ったと認められる状態。

現場閉所日には現場での作業 (現場事務所での作業を含む) は行わないことをいう。

受注者自らが土日以外にも現場閉所することは可能とする。ただし、受注者の責によらず土日に施工を行わざるを得ない場合は、土日に代わる現場閉所日を指定するものとする。1 週間の定義は「土曜日から金曜日」とする。

なお、下記ア～ウについては、現場での作業に該当しないものとする。

ア. 臨機の措置 (異常気象時等における現場対応や安全パトロール等)

イ. 資材納入、交通誘導、調査業務、運搬業務等の建設工事の請負契約に該当しない下請負人等が行う作業

ウ. その他、受発注者の協議により必要と認められた作業

3 対象工事

大分市が発注する営繕工事で、2 (1) ～ (2) のいずれかにより実施するものとし、対象工事は特記仕様書に「週休 2 日工事」の対象であることを明示する。ただし、以下①～③の工事は除く。

① 竣工時期や作業時間の制約が厳しい工事

② 緊急を要する工事

③ その他発注者が指定する工事

※工事契約後、受注者から「週休 2 日工事」実施の意向がある場合は、「週休 2 日工事」とすることができるものとする。

4 対象期間

対象期間は、工事着手日から工事完成日までの期間とし、夏季休暇 3 日間、年末年始休

暇 6 日間、工場製作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間のほか、発注者があらかじめ対象外としている内容に該当する期間、受注者の責によらず現場作業を余儀なくされる期間等は、含まないものとする。

5 実施内容

(1) 受注者による意思表示

受注者は、下記内容について確認した上で、施工計画書提出時に「週休 2 日工事」実施方法（現場閉所型週休 2 日制（月単位）または、現場閉所型完全週休 2 日制）について、書面にて監督員に報告する。

- ① 週休 2 日工事を行うことでの、工期変更は認められない。
- ② 作業日が恒常的な残業となってはならない。

(2) 計画工程表の提出

受注者は、「現場閉所型週休 2 日制（月単位）」に取組む場合、施工計画書提出時に週休 2 日の休日取得計画が確認できる工程表（任意様式）を監督員に提出する。計画工程表の作成に当たっては、上記「2 週休 2 日の定義」及び「4 対象期間」を反映させることとする。

なお、設計変更により工期が変更となる場合には、その都度週休 2 日の変更取得計画を監督員に提出すること。分離発注工事の場合は、「計画工程表」の作成に当たっては、受注者間で調整を行うこと。

(3) 看板等による表示

受注者は、「週休 2 日工事」である旨を看板等で現場に掲示する（別紙 1 表示例）。

(4) 実施報告

受注者は、休日の取得状況を取りまとめ、大分市公共工事請負契約約款第 11 条に基づく履行報告書と合わせて提出する。

また、監督員の指示により、作業日報、出勤簿等の提示を求められた際には提示する。

(5) 休日の変更

受注者の責によらず（天候不良含む）、予定している現場閉所日に作業を行う必要が発生した場合は、以下の期間内で振替えることができるものとする。

- ・現場閉所型週休 2 日制（月単位）：同一月内
- ・現場閉所型完全週休 2 日制：同一週内（土曜日～金曜日）

(6) 達成の判断

① 現場閉所型週休 2 日制（月単位）

対象期間内の全ての月において、現場閉所率が、28.5%（8 日/28 日）以上であること。暦上の土日の閉所では、28.5%に満たない月は、その月の土日の合計日数分以上の現場閉所を行っていること。

② 現場閉所型完全週休 2 日制

対象期間内の全ての土日において、現場閉所を行っていること。受注者の責によらず、土日に施工を行った場合は、同一週内（土曜日から金曜日までの一週間内）で振替を行っていること。暦上の土日が 2 日に満たない週は、その週の土日の日数分以上、現場閉所を行っていること。

※詳細な休日の考え方については、別紙2および別紙3「休日の考え方（営繕工事編）」を参照すること。

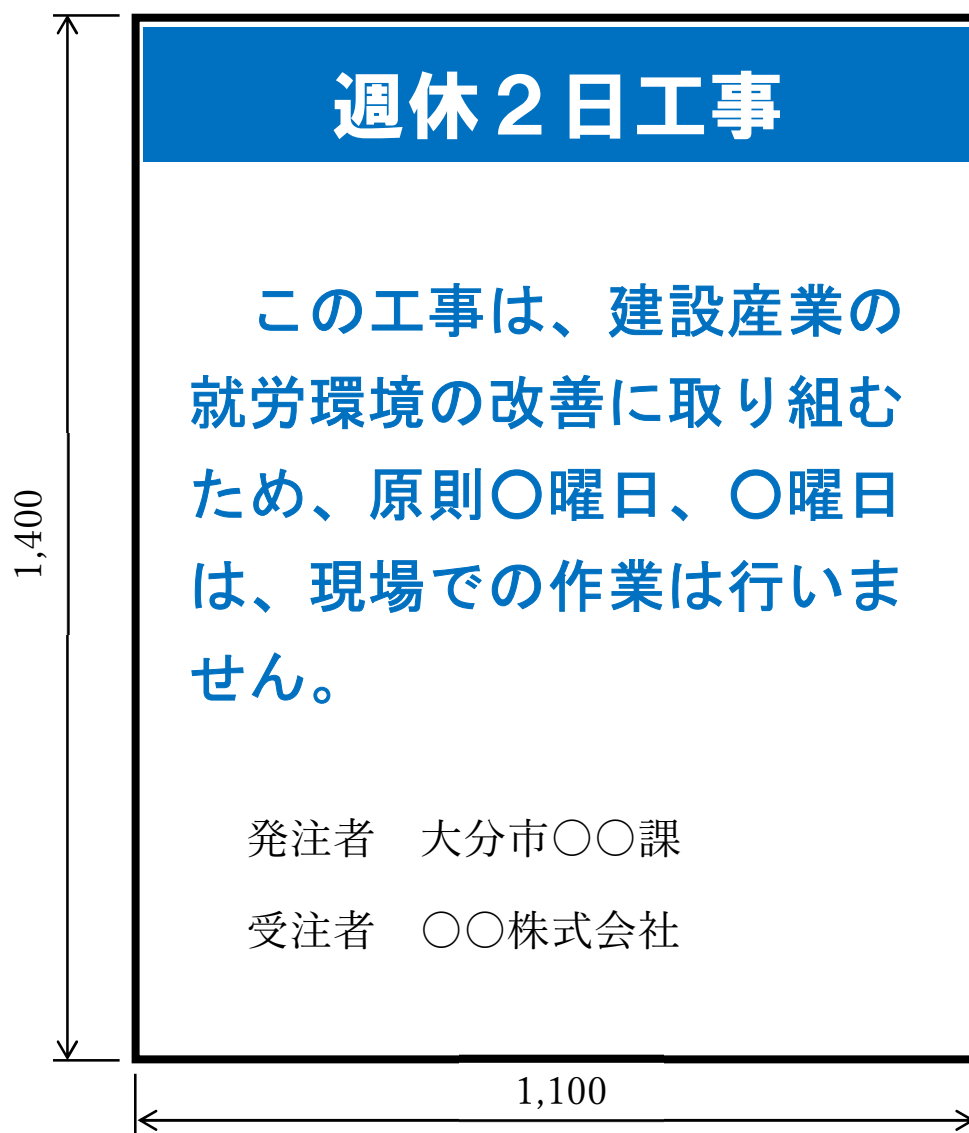
（7）監督員の対応

監督員は、緊急を要する工事等やむを得ない場合を除き、休日の前日等、休日中の作業が発生するような指示は行わない。

監督員は、受注者から提出された実施報告資料により休日の取得状況を確認する。

6 その他

本要領に定めのない事項については、受発注者間で協議して定めるものとする。



現場閉所型週休2日制（月単位）休日の考え方

（営繕工事編）

＜基本的考え方＞

- ・本取組による休日とは、現場閉所（現場（現場事務所含む）での作業を行わない）とする。
- ・休日の管理は月単位で行い、全ての月において、現場閉所日数の割合（現場閉所率）が28.5%（8日/28日）以上の現場閉所を実施する。
- ・暦上の土日の閉所では28.5%に満たない月は、その月の土日の合計日数分の現場閉所を行って
いれば、達成と判断する。
- ・工事着手月については、工事着手日から対象期間とする。工事完成月については、工事完成
通知の提出日までを対象期間とする。
- ・夏季休暇の3日間（受注者の任意による連続した3日間）、年末年始休暇の6日間（12/29～1/3）は
対象期間から除く。
- ・受注者の責（天候不良含む）によらず、計画していた休日に作業を行う必要が発生した場合は、
同一月内に限り、振替を可能とする。
- ・発注者の指示により、予定していた休日に作業を行い、当該日の振替となる休日の確保が難しい
場合は、対象期間及び休日から除くことができる。

＜参考例＞

月	7																															休日計	対象期間	休日率	土日計
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木				
行事									工事着手												海の日														
計画	-	-	-	-	-	-	-	-				○	○						○	○						○	○					6	23	26.1	6
実施	-	-	-	-	-	-	-	-				●	●						●	●						●	●					6	23	26.1	6

閉所率28.5%未満の月は
土日の日数で判断

OK

月	8																															休日計	対象期間	休日率	土日計
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31				
曜日	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日				
行事											山の日																								
計画		○	○							○	○		-	-	-	○	○							○	○					○	○	10	28	35.7	10
実施		●	●							●	●		-	-	-	●	●							●					●	●	9	28	32.1	10	

夏季休暇
3日間は対象外

28.5%以上

OK

月	9																												休日計	対象期間	休日率	土日計			
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
曜日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火					
行事																																			
計画						○	○					○	○							○	○						○	○				8	30	26.7	8
実施						●	●						●	●						●	●											7	29	24.1	7

休日の振替

敬老の日

秋分の日

発注者が作業を要請
振替不可⇒対象外

28.5%未満
土日の日数で判断

OK

月	10																													休日計	対象期間	休日率	土日計			
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31					
曜日	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金					
行事																																				
計画				○	○							○	○							○	○					○	○						8	31	25.8	8
実施				●								●							●	●					●	●		●					7	31	22.6	8

土曜日に作業

スポーツの日

雨で閉所
翌月の振替不可

28.5%未満
土日の日数で判断

NG

月	11																												休日計	対象期間	休日率	土日計			
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30					
曜日	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日					
行事				文化の日																															
計画	○	○						○	○						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13	30.8	4
実施	●	●						●	●						-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	13	30.8	4

完成通知提出

勤労感謝の日

振替休日

28.5%以上

OK

現場閉所型完全週休2日制の休日の考え方

(営繕工事編)

〈基本的考え方〉

- ・本取組による休日とは、現場閉所(現場(現場事務所含む)での作業を行わない)とする。
- ・休日の管理は週単位で行い、全ての土日において、現場閉所を実施する。
- ・1週間の定義は「土曜日から金曜日」とする。
- ・工事着手週、工事完成週等、土日が2日間に満たない週については、暦上の土日の日数分以上の現場閉所を行ってれば、達成と判断する。
- ・夏季休暇の3日間(受注者の任意による連続した3日間)、年末年始休休暇の6日間(12/29～1/3)は対象期間から除く。
- ・受注者の責によらず(天候不良含む)、計画していた休日に作業を行う必要が発生した場合は、同一週内に限り、振替を可能とする。
- ・発注者の指示により、予定していた休日に作業を行い、当該日の振替となる休日の確保が難しい場合は、対象期間、休日から除くことができる。

〈参考例〉

月	6			7				休日計	対象期間	土日計	暦上の土日の 日数で判断 OK
日	28	29	30	1	2	3	4				
曜日	土	日	月	火	水	木	金				
計画	—	—	—					0	4	0	
実績	—	—	—					0	4	0	
備考				着手日							

月	7							休日計	対象期間	土日計	OK
日	5	6	7	8	9	10	11				
曜日	土	日	月	火	水	木	金				
計画	○	○						2	7	2	
実績	●	●						2	7	2	
備考											

月	7							休日計	対象期間	土日計	OK
日	12	13	14	15	16	17	18				
曜日	土	日	月	火	水	木	金				
計画	○	○						2	7	2	
実績	○	●	同一週内で振替			●		2	7	2	
備考						振替日					

月	7							休日計	対象期間	土日計	対象の土日の 日数で判断 OK
日	19	20	21	22	23	24	25				
曜日	土	日	月	火	水	木	金				
計画	○	○						2	7	2	
実績	—	●	発注者が作業を要請 振替不可⇒対象外					1	7	1	
備考	緊急作業										

月	7						8			
日	26	27	28	29	30	31	1	休日計	対象期間	土日計
曜日	土	日	月	火	水	木	金			
計画	○	○						2	7	2
実績		●						1	7	2
備考	現場作業							現場閉所が1日のため未達成		

NG

(夏季休暇等を考慮した場合)

夏季休暇等を行う予定の曜日										
月	8							休日計	対象期間	土日計
日	9	10	11	12	13	14	15			
曜日	土	日	月	火	水	木	金			
計画	○	○			—	—	—	2	4	2
実績	●	●			—	—	—	2	4	2
備考					夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇は対象期間から除く		

OK

附則

この要領は、令和２年４月１日から施行する。

附則

この要領は、令和２年７月１日から施行する。

附則

この要領は、令和３年４月１日から施行する。

附則

この要領は、令和５年４月１日から施行する。

附則

この要領は、令和６年４月１日から施行する。

附則

この要領は、令和６年６月１日から施行する。

附則

この要領は、令和６年７月１５日から施行する。

附則

この要領は、令和６年１１月１日から施行する。

附則

この要領は、令和７年４月１日から施行する。

また、令和７年４月１日時点で契約中の工事に適用する。

附則

この要領は、令和７年７月１５日から施行する。

附則

この要領は、令和８年７月１５日から施行する。